
復讐互助会

常盤茜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

復讐互助会

【コード】

N3048I

【作者名】

常盤茜

【あらすじ】

互いの復讐を代行するクラブに所属するひとりの男に降りかかる
災難。

一人のさえない中年男性がいた。

上司の叱責や同僚たちの嘲りに耐えてストレスを溜め込む日常生活。

だが、彼には秘密があった。復讐クラブの会員であるという秘密が。

復讐互助会とでも言うべきそのクラブで、彼は復讐を誰かに代行してもらい、誰かの復讐を代行していた。

やがて、彼は復讐依頼を増やし、代償としての復讐代行も増えた。そのため、仕事がおろそかになり上司の課長に叱責される。

そして、特別アフターケア 復讐現場の盗撮ビデオ上映会で課長の件を見て、ひとつの疑惑がちらりと彼の脳裏に浮かぶ。

自分も誰かに復讐されたのでは、と。

なぜなら、梯子から落ちるといふその内容が自分の体験と重なったからだ。

そんなある日、課長の後頭部を棒で殴れとの命令がくる。驚き、ためらう彼は課長に飲みに行かないかと誘われ、承諾する。

そして、酔った二人は人気のない工事現場近くで別れる。

命令実行にためらいつつも、一発でいいんだと何度も自分に言い聞かせて課長を追った彼は、曲がり角で自分と同じく得物を構えた課長と鉢合わせとなり驚く。

実はクラブの手違いで、互いを対象とした同じ命令がふたりに出されていたのだ。

どちらからともなく殴りあう二人。

やがて、血まみれになって倒れた彼らは互いに会員であった事を知る。

そんな彼らを盗撮したビデオを、会員達が見て大笑いをする。
そして、画面の中では課長がうわ言のように呟いていた。
「誰もが誰かに復讐を……」と。

(後書き)

お題は「復讐」、制限は「400字詰め原稿用紙2枚以内」という課題で昔に書いたのを発掘したので……
今見直すと、展開が箇条書きで無理矢理詰めた感がありますね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3048i/>

復讐互助会

2010年10月21日21時49分発行